

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施した事業の実施状況及びその効果について（令和3年度実施計画分）

No.	事業名	担当課	事業の概要	事業の実施状況	事業実施の効果
1	地域の感染状況を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業	村民福祉課	新型コロナウイルスが急速に拡大する中で、村内での感染症発生予防や拡大防止のため、消毒液や手袋等の衛生用品の確保による衛生管理の徹底を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 衛生用品 632,324円 検温器2台 231,000円 体温計14個 96,868円 	消毒液、衛生消耗品及び体温計等を購入し、感染症対策をした診療が可能になった。
2	地域の看護師等支援事業	村民福祉課	感染症に関する医療体制の整備及び住民への感染症情報の周知等を適正に行い、医療体制の確保や正しい情報提供による受診控えの予防、感染拡大防止を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 代診医師手当 162,000円 医療従事者等時間外手当 96,000円 	長期化するコロナ禍により、厳しい状況が続く医療従事者を支援することができた。
3	遠隔診療・遠隔リハビリテーション支援事業	村民福祉課	訪問診療や感染者隔離施設の通信環境の整備をし、感染防止に向けた環境整備を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 衛生用品郵送代 8,320円 通信費 103,775円 	タブレットの配備により遠隔相談が可能になり、接触を最小限に抑えることが可能になった。
4	感染者等受入施設支援事業	地域振興課	感染者が発生した場合は島根県が確保する療養施設まではヘリコプターによる搬送を想定しているが、天候・夜間等で搬送が困難な場合を想定し、村単独での療養施設のための宿泊施設の確保を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 衛生設備工事 22,550,000円 	感染者発生時に宿泊施設で療養することが可能となった。
5	小規模事業者持続化給付金	地域振興課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大とその対策の影響により、宿泊客が減少しているホテル知夫の里（公の施設）の指定管理者に対し、将来的な事業活動の継続及び雇用の安定を図るため給付金を支給する。	<ul style="list-style-type: none"> 感染者等受入施設委託料 1,056,000円 	長期化するコロナ禍により、厳しい状況が続く事業者を支援することができた。
6	学校給水ポンプユニット改修事業	教育委員会	学校においては、コロナ感染予防の観点から、トイレ、各教室等に自動手洗器を設置しているが、給水ポンプユニットの老朽化のため全教室に十分に給水できないため整備する。	<ul style="list-style-type: none"> 学校給水ポンプ改修工事 3,080,000円 	感染予防に努めることができた。
7	オンライン学習環境整備事業	教育委員会	新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、学校の臨時休業等が発生することが考えられる。その臨時休業期間中も切れ目ない学習環境を提供するため、ノートPCを整備してオンラインでの学習環境を整えて、学習機会を確保する。	<ul style="list-style-type: none"> パソコン10台 2,551,450円 	蔵書の充実と管理業務が効率化し、図書館における人同士が接触する機会を抑えられる環境となった。